

町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

納税者主権の政治・リニア新幹線



町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2171

2期連続トップ当選

町田市産のシルクメロン

町田シルク農園は、水耕栽培方式による高級メロンを作っています。以下は、そのパンフやお話をお聞きしてまとめたものです。

①製法上の特徴は、温度管理を徹底したビニールハウスの中で、土を使わずに特殊な装置を使って水で育てます。②一つの苗には、土の栽培では数個のメロンが実りますが、水耕栽培では約 40～60 個が収穫できます。

製品上の特長は、種まき時期をずらして栽培することで、収穫時期をずらして 1 年中収穫することができます。水耕栽培で、メロンに養分を十分に行きわたらせることができます。広大な土地面積が無いところでもでき、良いものを東京産で栽培できます。*当然、冬場は温室の温度を維持するために、燃料費がかかります。



この「まちだシルクメロン」を作り上げたのは、精密機械や医療器具のメーカー等が協力、研究してきた成果が実を結んだものです。今後の見通しでは、さらに東京産としてブランド力を上げ、高級品を主体で年間を通じた製品出荷が安定供給できれば、町田の農産として定着しうる可能性が出てきます。

震災の程度は地区で変わる

熊本地震の後には、熊本県内を視察し、震災を直撃で受けた益城町と、さほど被災していないにも関わらず、旅行・観光客が激減した山鹿市平山温泉地区の対比を問題に、震災支援の在り方を問いました。

今回は旅行の中で、大分県別府市を見て回りました。市内では震災の被害はほとんど受けていないように見えました。「被災地」と言うことで観光客の減少は確実に起きていました。アジア諸国に近いこともあって、とりわけ中国、台湾、韓国の旅行者が多くありましたが、国内の旅行者よりこうした外国の旅行者の方が今後とも上回る可能性が高くなってくでしょう。

さて、天然の入浴材である「湯の花」が生産されている「明礬温泉地区」を回ると、ここでは 7 月末になっても、がけ崩れが発生した場所や、損壊した家屋が多数みられました。このように、私が見た地域は震災後数ヶ月が経過しており、震災直後はまだまだその被災の程度は規模や損傷具合で、より被害が大きなものであったでしょう。今後も、自分の足で歩き、自分の眼で確認するよう心掛けたいと思っています。



無所属で活動・市議会は保守連合 吉田つとむ発見動画チャンネル

HP <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>



QRコードで
メール送信が
できます

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ (市議会議員)